

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 阿久比

目標達成計画

作成日: 平成 25年 4 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるようにしていく。	昨年度、地元の中学校の職場体験実習を通じて、演劇部や合唱部がホームで発表してくれた事を契機に今後も繋がりを図っていく。又、地元の祭礼や祭り等の行事に参加をし地域交流を図っていく。	12ヶ月
2	33 (12)	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいく。	現時点、看取りを行った利用者様はみえないが今後に向けて、同一法人内の経験のある事業所、医療と連携しながら、スタッフの知識を深めていくのと共に、そのような方がみえる場合に備えてご家族様と意向を確認していく等し意識の統一が図れるように努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。